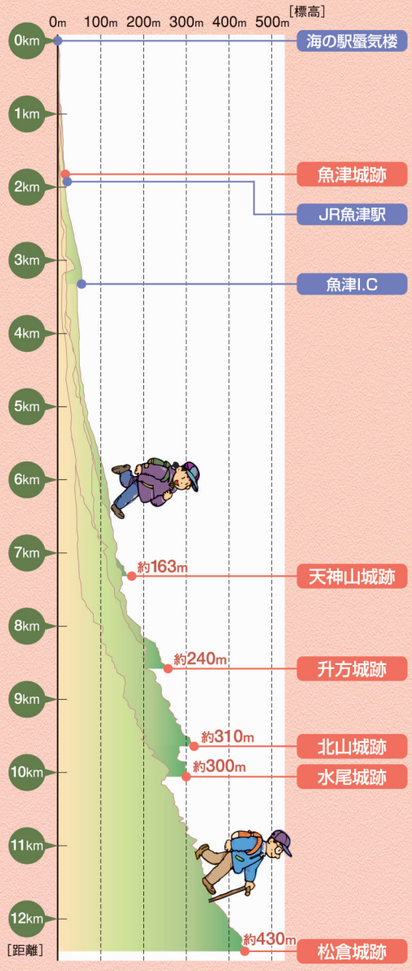
魚津の山城跡を訪ねて

〝蜃気楼の見える街〟魚津

標高と海の駅蜃気楼からの距離



■松倉城跡までJR魚津駅より12km、車で約40分

■天神山城跡、魚津歴史民俗博物館までJR魚津駅より約7km、車で約15分

■**松倉城跡**（県指定史跡）
標高約430m、市の南部に位置し、富山県下でも最大規模を誇る。本丸をはじめ多数の曲輪（郭）で構成された連郭式の山城。松倉城を中心として周辺に多くの支城や砦が築かれた。魚津城に中心が移るまでの約250年間にわたって、新川郡の政治・軍事の中心として栄えた。

■**升方城跡**（市指定史跡）
早月川右岸、升方集落東方に位置する城山山頂（標高約240m）に築かれた。本丸・二の丸には、井戸や土塁一部に石積みが見られる。同じ丘陵上には、南升方城跡や石の門柱など松倉城に関連した遺跡が並ぶ。

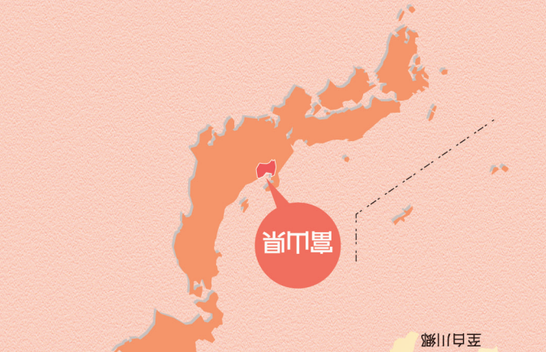
■**北山城跡**（市指定史跡）
松倉城跡の北方約1500mにある丘陵（標高約310m）上に位置する。城は、長さ約250m～300m、幅約70m～120mの範囲を有し、松倉城の支城群の中でも規模の大きな城郭である。

■**天神山城跡**（市指定史跡）
標高約163m、市の北部に位置し、天神山と呼ばれる独立丘陵上にある山城。2つの曲輪（郭）で構成され、今も土塁や竪堀が残されている。魚津城攻撃のため、上杉景勝が陣を敷いた城である。

■**水尾城跡**（市指定史跡）
標高約300m、松倉城の南側に位置する支城。
丘陵上に空堀で区切られた4つの曲輪（郭）が良く残っている。

詳しくは、魚津市の文化財HPをご覧下さい。
http://www.city.uozu.toyama.jp/guide/svGuidedtl.aspx?servno=396

魚津市 文化財ソスト　検索



交通のご案内

ＪＲで

東京駅 —上越新幹線 709分（特急 1005分）→ 大阪駅
大阪駅 —特急 180分→ 富山駅
富山駅 —普通 250分→ 魚津駅
名古屋駅 —特急 200分→ 富山駅

自動車・高速バスで

東京 —高速バス 5時間半→ 富山駅 —JR 25分→ 魚津駅・魚津I.C
大阪 —高速バス 5時間半→ 富山駅 —JR 25分→ 魚津駅・魚津I.C
名古屋 —高速バス 4時間→ 富山駅 —JR 25分→ 魚津駅・魚津I.C

飛行機で

東京（羽田）—全日空 60分→ 富山空港 —一般道・高速 30分→ 魚津駅・魚津I.C
札幌（千歳）—エアーニッポン 95分→ 富山空港 —一般道・高速 30分→ 魚津駅・魚津I.C

魚津市教育委員会
〒937-0066 富山県魚津市北鬼江313番地2 TEL0765-23-1045
魚津市のホームページ http://www.city.uozu.toyama.jp/